

みのり 調布市佐須農の家を使用してみませんか

都市部での貴重な里山などの環境を保全する活動やその歴史と文化を広める活動を支援するため、調布市佐須農の家を平成28年6月1日(水)に開設しました。

■所在地/佐須町5-5-1

■交通/調布駅北口京王バスのりば14、調布市ミニバス北路線「佐須公園」下車徒歩約1分



■用途/環境活動室=市内の里山などの環境を保全する活動や、その歴史や文化、並びに継承などについての情報を広める活動に限られます。

■会議室=環境活動室と同様。また各種打合せや会議等にも使用いただけます。

■利用時間/午前9時～午後9時

■使用申込受付/ (環境活動に使用する場合)

2カ月前の開庁日から使用日の3開庁日前まで (その他)

1カ月前の開庁日から使用日の3開庁日前まで (会議室のみの使用となります)

調布市いきものフォトコンテスト2017～感じよう!生物多様性～

デジタルカメラなどで撮影した市内に生息する野生生物の写真を募集します。入賞者には賞品があります。

■費用/無料

■申込/申込書(環境政策課(市役所8階)と多摩川自然情報館で配架するほか、市のHPからダウンロード可)を添付して、以下の方法で作品を御提出ください。

【電子メール】 ikimonophoto@serco.co.jp

【郵送】 〒182-8511 調布市小島町2-35-1 調布市環境部環境政策課

いきものフォトコンテスト担当宛

【持参】 調布市多摩川自然情報館へ

※応募期間中の土曜・日曜・祝日及び

平成29年7月22日(土)～平成29年8月31日

(木)の開館時間(午前9時から午後5時まで)に受付

喫煙マナー標語・ポスターを募集～喫煙マナーを呼びかけよう～

歩きたばこやポイ捨てで困っているといった気持ちを、標語やポスターで表現してみませんか。喫煙者に最も訴えかける作品は、ポケットティッシュなどのデザインに採用させていただきます。

■募集部門/

①標語の部/

形式は自由【対象】 市内在住・在勤・在学の方

②ポスターの部/

大きさはA3サイズまで。画材やキャッチコピーは自由【対象】市内在住・在学の小・中学生(1人1作品)

■申込み/作品の裏面に住所、氏名(匿名希望の場合はペンネームも)、電話番号、学校名・学年を明記し、平成29年9月6日(水)(必着)までに、環境政策課まで郵送、または持参。

■使用料金/

定員		環境活動	その他の活動
環境活動室 19人 休憩室 7人	午前9時～正午	無料	使用不可
	午後1時～午後5時	無料	使用不可
	午後6時～午後9時	無料	使用不可
	全日	無料	使用不可
会議室 7人	午前9時～正午	無料	300円
	午後1時～午後5時	無料	400円
	午後6時～午後9時	無料	500円
	全日	無料	1,000円
設備	・プロジェクター ・スクリーン	無料	100円
休館日	12月29日～1月3日		

■問合せ/

調布市環境部環境政策課 tel 042-481-7086

■応募期間/

平成29年7月22日(土)～平成29年11月30日(木)(消印有効)

■詳細/

募集要項(多摩川情報館などで配架しているほか、市のHPからダウンロード可)をご覧ください。

■問合せ/

【多摩川自然情報館運営受託事業者 株式会社セルコ】

tel 03-3406-1724

(平日の午前9時30分～午後5時30分)

【調布市環境部環境政策課】

tel 042-481-7086

(平日の午前8時30分～午後5時15分)

■その他/入賞者には記念品、応募者全員に参加賞を贈呈。作品返却希望の方は、下記問合せまでご連絡ください。

■問合せ/

〒182-8511

調布市小島町2-35-1

調布市環境部環境政策課(市役所8階)

tel 042-481-7087



ちょうふ環境にゆ～す

未来へつなぐ調布の環境

●発行: 調布市環境部環境政策課

●連絡先: 電話: 042-481-7086 (直通) F A X: 042-481-7550

メールアドレス: kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(トップページ「まちづくり・環境」からご覧ください)。

2017年7月
第32号

刊行物登録番号
2017-85

第45回調布市環境フェアを開催しました

調布市では、毎年6月の環境月間にあわせ、市民の方に環境を見つめ直し考える機会を持っていただくため、様々な展示や体験ブースを設けた環境フェアを開催しています。

今年は、「みんなでつなぐ、調布の未来、地球の未来」をテーマとして、6月3日(土曜日)午前10時から午後3時まで、市役所前庭において開催し、23団体の市民団体、企業、行政団体の方々に出演していただきました。



当日は梅雨入り直前の貴重な晴天となり、3,754人の方にご来場いただきました。今回は、新たな試みとして出展団体から車両を提供いただき実施した水素をエネルギー源とした燃料電池車の同乗体験会、ごみの減量を目的にリユース食器を使用した飲食店での商品の提供、地球にとって優しい暮らしを考える環境講座を行いました。



会場には、子どもから大人までが、見て触れて、体験しながら環境について学べる出展などが多数あり、来場者の皆さんは、各出展ブースの説明を興味深そうに聞いていました。



また、当日は出展団体提供による地場野菜の無料配布や、環境に配慮したグッズなどが当たるスタンプラリーなども行いました。

改めて環境について考えてみてはいかがでしょうか。

出展団体一覧

	出展団体名	出展内容
1	ちょうふ環境市民会議	丸太切りトライアル、ちょうふの自然だより展示
2	関口十一畳店	畳を作る際に発生する端材で作る手作りイ草コースターなど
3	首都圏建設産業ユニオン 東多摩支部	木製巣箱作り、絵馬塗り絵、新築・リフォームなどの住宅相談など
4	生物多様性保全協会	多摩川における外来種駆除活動の紹介
5	野川で遊ぶまちづくりの会	「田んぼの学校」紹介
6	高木に三郎記念・ちょうふ市民放射能測定室	「高木に三郎記念・ちょうふ市民放射能測定室」紹介、東日本土壌測定プロジェクト報告
7	ごみ対策課	リサイクル家具の展示販売、水切りネットの無料配布、使用済小型電子機器の回収(縦15cm未満×横30cm未満)など
8	都立農業高等学校	草花、野菜の販売、小物づくり
9	調布市歯科医師会	無料歯科健診・歯みがき相談・指模型コーナーなど
10	調布水辺の業校	多摩川の魚の水槽展示と活動紹介パネル展示
11	美しい多摩川フォーラム	美しい多摩川運動のシンボルとなる多摩川の水環境保全に向けた調査研究
12	緑と公園課	押し花クラフト、調布市ふるさとのみどり環境を守り育てる基金の紹介、苗木及び花の種子の無料配布
13	下水道課	下水道取り付け管内カメラと模型の展示
14	調布市消費生活センター(文化振興課)	エンカル消費・食品ロスの削減についてのパネル展示と資料配布
15	調布市消費者団体連合会	エコバックにお絵かき
16	東京都ベストコントロール協会	害虫相談
17	調布未来(あす)のエネルギー協議会	調布市内公共施設発電所の紹介と自然エネルギーの体験コーナー
18	マインス農業協同組合	当事業所内で排出されたシュレッダーの細断紙片から作成したトイレペーパーの展示・配布、地場野菜の無料配布、太陽光パネルの紹介
19	東都生活協同組合	3R活動の紹介と生協商品の無料試飲・試食会
20	ひなげし	環境フェア会場の飲食店で使用するリユース食器の紹介
21	東京ガス(株)西部支店・東京ガスライフバル調布狛江	エネファームの紹介&燃料電池自動車の同乗体験
22	住宅課	太陽光発電設備取付け等工事費補助金と地球温暖化対策住宅用機器購入費補助金の制度紹介
23	調布市多摩川自然情報館(環境政策課)	調布市内に生息する昆虫の展示、多摩川の石を使ったストーンペインティングなど

調布水辺の楽校の活動

平成29年6月10日(土)に多摩川河川敷で、市立小学校の児童とその保護者計153人が参加し、地域の環境学習ボランティアや教員の運営により、平成29年度調布水辺の楽校の開校式が行われました。

開校式後は、多摩川に入り、手網を使いながらどのような生き物がいるか観察する、水辺のガサガサを行い、多摩川に生息する生き物を確認しました。

【確認できた生き物】計11種
アユ、オイカワ、アマチチブ、スミウキゴリ、コイ、モクスガニ、コオニヤンマ(ヤゴ)、ハグロトンボ(ヤゴ)、サナエトンボ(ヤゴ)、ミナミヌマエビ、コイ科稚魚



完全に役立てて行くためのグループ活動です。毎年4月に会員の募集を行い、活動しています。

【定点ポイント2で確認できた植物(支川そば) : 計13種】
オギ、セイタカアワダチソウ、アオカモシグサ、ネズミムギ、ヨモギ、ノビル、ヒルガオ、ノゲイヌムギ、ヤエムグラ、ヒメジョオン、コメツブツメクサ、シナダレスズメガヤ、ユウゲショウ

【定点ポイント以外で確認できた植物(河川敷中央部): 計25種】
ユウゲショウ、ハルシャギク、ムラサキツメクサ、ノイバラ、ヤセウツボ、ニワゼキショウ、クスタマツメクサ、クズ、ヘラオオバコ、ネズミムギ、カゼクサ、アオスゲ、コメツブツメクサ、カラスノエンドウ、マメグンバイナズナ、カキネガラシ、ギシギシ、カラスムギ、チガヤ、オッタチカタバミ、スギナ、カンゾウ、ヤブガラシ、イタドリ、メマツヨイグサ

年度は34人の子どもたちが会員として活動しています。

後半のストーンペインティングでは、参加者自身で石に好きなものを描き、楽しんでいる様子でした。



調布市環境モーターの活動

植物観察を中心に、調布の地形、鳥、昆虫などを観察・調査し、市民と市が協働で調布の自然を見守り、自然環境の保

第1回 植物調査の基礎

平成29年5月21日(日)に、9人の会員と1人のサポーター計10人が参加し、植物調査に関する講義とそれをふまえた植物調査・観察を実施しました。

前半は、講師から多摩川自然情報館1階染地ふれあいの家大集会室において、資料を使用して植生調査実施のポイントを講義していただきました。

後半は、前半の講義をふまえ、多摩川自然情報館近くの多摩川河川敷であらかじめ設定した2箇所の定点ポイントで植物調査を行い、その後、定点ポイント以外で植物観察を実施しました。

【定点ポイント1で確認できた植物(堤防そば): 計4種】
ヘラオオバコ、ネズミムギ、タチヌノフグリ、イネ科sp.

調布こどもエコクラブの活動

調布こどもエコクラブは、河川や緑地等の自然体験を通じて環境を学ぶ、子どもたちの環境クラブです。市では、市内の小中学生を対象に毎年4月に会員の募集を行い、平成29

第1回 ストーンペインティングと石調べ

平成29年6月18日(日)に、7人の子どもたちとその保護者など、計16人が参加し、多摩川河川敷で「ストーンペインティングと石調べ」を行いました。

当日は、石に詳しい講師をお招きし、参加した子どもたちは興味深そうに様々な石を調べ、たくさんの質問を講師にしていました。

雑木林ボランティア講座の活動

調布に今も残る里山の風景や雑木林を、市民との協働で保全していくための基礎講座である、雑木林ボランティア講座を実施しています。

市内在住の18歳以上の方を対象とし、毎年4月に受講生の募集(定員20人)を行い、平成29年度は実習や講座など全6回の開催を予定しています。

第1回 調布の雑木林の過去と現状・佐須の里山観察

平成29年5月20日(土)に、初回活動として、開講式後に、調布の雑木林の過去と現状をテーマとした講義を行いました。

寺自然広場までを講師やスタッフの解説を聞きながら歩く里山観察を行いました。



その後、佐須ふれあいの家から野川や佐須の田んぼ、深大

公共施設の屋根等を利用した太陽光発電設備の稼働状況

市では、再生可能エネルギーの普及・促進、停電時の電力確保、売電収益の一部を市や地域の環境施策等に活用することを目的とし、34の公共施設を対象とした屋根貸しによる太陽光発電事業を行っています。

平成28年度の総発電量は約100万kwhでした(平成26年4月から準備の整った施設から順次発電を開始)。これは一般家庭の約277世帯分の電気使用量に相当する発電量でした。

ご家庭で使用中の白熱電球2個以上とLED電球1個を交換

東京都では、家庭の省エネルギー対策を推進するため、地域の家電店で、皆さんが持参した白熱電球2個以上とLED電球1個を交換するとともに、省エネアドバイスをを行います。ご自宅の白熱電球とLED電球の交換をきっかけに、家庭の省エネ推進を始めましょう。

■対象/都内に住所を有する18歳以上の都民の方(電球の交換は、一人につき1回までです。)

■交換時に必要なもの/本人確認書類
※公的機関が発行しているもので、氏名、生年月日が印字されかつ現住所が記載されているもの

■交換対象となる白熱電球の条件

- ①現在家庭で使用中等であるもの(未使用や破損しているものは対象外)
 - ②36W以上の消費電力があるもの
 - ③口金サイズがE26であるもの(持参する白熱電球2個のうち、1つ以上該当で可)
- (注)電球型蛍光灯は、交換対象となりません。

■家電店で提供されるLED電球の規格

- ①口金のサイズがE26
 - ②電球の形状がA型
 - ③電球40W相当又は60W相当
 - ④断熱材施工器具対応または密閉形器具対応のもの(調光器対応のランプは対象外)
- ※皆様が持参した白熱電球の使用用途等に対応したLED電球を、家電店がお選びします。

■問合せ

電話 0570-066-700
携帯の方: 03-6704-4299
(受付時間・午前9時~午後5時 年末年始を除く)

■市内の参加協力店/

サトウデンキ	仙川町1-16-12	03-3300-5016
株式会社マルエス佐藤電気	西つつじヶ丘3-26-10	042-481-3333
有限会社ムトウ電器つつじヶ丘店	西つつじヶ丘1-30-4	042-482-2069
カタオカ電器	深大寺北町2-33-1	042-486-3777
有限会社アタックマルオデンキ	国領町7-35-8	042-484-1354
ベスト電器 国領店	国領町8-1-19	042-483-5221
株式会社高坂デンキ商会国領店	国領町4-33-31	042-486-7671
谷田部電気染地店	染地2-3-12	042-484-2113
エレックス	小島町2-39-4	042-487-3228

夏季の省エネ・節電にご協力を

夏季は電力の使用が多くなります。地球温暖化防止のためにも、家庭やオフィスで、節電を始めとする省エネにご協力をお願いします。

【家庭やオフィスなどでできる節電例】

空調器具	冷房時の室温は28℃を目安に(体調に無理のない程度に節電を) エアコンのフィルターはこまめに掃除	照明器具	白熱電球を電球型蛍光灯やLED電球に交換
台所の家電製品	ポットや炊飯器の長時間の保温をやめる。 冷蔵庫の設定温度が「強」の場合は「中」にする。 冷蔵庫には、ものを詰め込みすぎない。	テレビ	テレビの画面は明るすぎないように設定
		気化熱の利用	雨水や風呂の残り水を利用し、打ち水をする。
		日射や熱を遮る工夫	すだれ、よしず、グリーンカーテン(つる性植物を育て窓に日陰を作る)などで日射を遮る。